平成15年度杉並区一般会計補正予算(第1号)

平成15年度杉並区一般会計補正予算(第1号)の概要は以下のとおりです。

1 一般会計歳入歳出予算の補正(総括表)

単位:千円

会 計			計	補正前	今回補正額	補正後
_	般	会	計 (補正第1号)	128,258,000	1,504,643	129,762,643

2 一般会計補正予算(第1号)の概要

補正事業 41事業

補正予算額 15億465万円

平成 15 年度当初予算で、統一地方選挙が実施される年であることを踏まえ、第 2 回定例会以降の補正予算で対応可能なものとして見送った 2 2 事業と、安全・安心の地域社会づくりなど、その後の社会経済情勢の変化に対応する 1 9 事業の経費を予算計上しました。

補正後の予算規模と平成14年度の当初予算規模との比較は次のとおりです。

一般会計予算規模

単位:千円

	 予算額			
	丁 异 稅 	国・都支出金	その他	一般財源
14 年度当初 予 算 額	134,619,000	16,820,000	10,968,000	106,831,000
15 年度補正 後 予 算 額	129,762,643	19,810,121	11,719,957	98,232,565
差 引	4,856,357	2,990,121	751,957	8,598,435

3 実施計画事業の予算反映状況

平成15年度当初予算の実施計画反映率

平成15年度実施予定の計画事業の当初予算への反映率は、概ね93%でした。

補正予算(1号)を含めた実施計画反映率

当初予算と今回の補正を合わせた実施計画事業の反映率は、概ね100% となりました。

4 主な事業概要

(1) 主な歳入

国·都支出金

立体横断施設整備事業補助金(久我山駅周辺の整備)や商店街活性化推進事業補助金(商店街装飾灯建設やイベント事業等)など、国・都の補助金が増額となりました。 (1億 817 万円)

(2)主な歳出事業

行政情報化の整備

職員の一人1台パソコン体制を充実させます。

(1986万円)

総務事務

防犯用の監視カメラが増大する中で、犯罪予防策の一つとしての監視カメラの有効性に配慮しつつ、プライバシー保護のための設置・運用の基準を検討する専門家会議を設置します。 (221万円)

生活安全の確保

区民や事業者のみなさんとともに安全・安心のまちづくりを進めていくため、 防犯対策として安全パトロールの実施や地域防犯活動団体の支援などを行 います。 (1527 万円)

住民基本台帳事務

個人情報保護法が制定されたことを踏まえ、住民基本台帳ネットワークへの 区民の意向の把握など区民選択方式による参加に必要な経費を計上します。 また、区民サービスの向上のため、ワンストップサービス(窓口総合サービ ス)実施に伴う庁舎改修費や証明書等を発行する自動交付機をJR高円寺、 阿佐ヶ谷、西荻窪駅に新設・移設する経費などを計上しました。

(1億2380万円)

商店街振興総合対策

商店街活性化支援をさらに拡充し、商店街の魅力をより高めていくため、商店街装飾灯建設などの施設整備事業やイベント事業などの補助金を増額します。 (5879 万円)

介護予防推進

60歳以上の在宅虚弱高齢者の方を対象に、自立した生活を営むことのできるよう、高齢者筋力トレーニングの実施に要する経費を計上しました。

(284万円)

敬老事業

敬老祝い品として、平成15年9月15日現在75歳の方に差し上げる顕彰記念品の経費を計上しました。 (678万円)

施設建設助成

医療法人財団が建設する介護老人保健施設(仮称)シーダ・ウォークに建設助成します。 (4667万円)

知的障害者(児)位置探索システム

知的障害者(児)を在宅で介護する方に対し、障害者の安全を確保するため、 位置情報専用探索機の貸与及び位置情報の提供を行います。 (37万円) まちづくり施策の推進

通行の妨げとなる電柱の撤去、景観を損ねる電線を埋設する地中化事業を推進するため、調査・検討を行います。 (100万円)

駅周辺の施設整備

久我山駅周辺の安全性・利便性を高めるため、南北自由通路を建設することとし、用地取得経費や道路施設整備費などを計上しました。(8億2289万円)小柴博士・科学と自然の散歩みち

当初予算で検討経費を計上し、素案の策定を進めているところですが、引き続き、散歩みちの整備に向けて、測量や設計などを行います。(1399 万円) ふれあい公園整備

中央図書館の西側隣地について、立地条件を生かした特色ある公園として整備するため、ワークショップの開催や測量委託などを行います。(599万円)環境先進都市の創造

新エネルギーの普及促進を図るため、住宅用の太陽光発電システム機器の設置に対して、1件につき40万円を限度に助成します。 (606万円)

環境保全の推進

低公害車の普及を促進するため、天然ガス車導入及び粒子状物質減少装置の

装着を行う事業者に対して、助成します。

(1485万円)

生活環境の整備

「生活安全及び環境美化に関する条例」の施行に伴う路上禁煙地区の整備や 巡回パトロール、条例の趣旨普及などを実施します。 (3249 万円) 科学館運営管理

小柴博士の名誉館長就任を記念して、博士の業績などを紹介する常設展示を 行います。 (919 万円)

(3)繰越明許費の補正

久我山駅周辺の施設整備事業の一部 2 億 4800 万円を 16 年度に繰越します。

(4)債務負担行為の補正

介護老人保健施設建設助成は限度額 2 億 2340 万円で平成 34 年度まで、荻窪 児童館改築は限度額 1310 万円で平成 16 年度まで、の 2 件の債務負担行為が追加になりました。

(5)地方債の補正

荻窪児童館建設事業の実績の減に伴い起債限度額の補正を行いました。補正 後は7事業で起債限度額の総額は23億8000万円になりました。